

情報公開文書

課題名 : 大腿骨近位部骨折症例に関わる地域連携パス資料の「特定非営利活動法人ロコモ・データセンター」へのデータ提出

研究期間: 倫理委員会承認日～2024年3月31日

1. 研究の対象

2019年4月1日から2024年3月31日の間に大腿骨近位部骨折にて入院治療され、静岡県西部地域大腿骨頸部骨折地域連携パスを利用して回復期および維持期医療機関に転院した患者さん

2. 研究目的・方法

【目的】

地域連携パスを利用して診療をおこなった大腿骨近位部骨折患者に対する治療効果を判定し、今後の治療効果の向上や適切な医療資源利用方法を検討します。

【方法】

静岡県西部広域地域連携パス委員会大腿骨近位部骨折部会に所属する8つの計画管理病院から、地域連携パスで利用する情報をNPO法人ロコモ・データセンター(事務局: 聖隷浜松病院内)に集約し、大腿骨近位部骨折に対する当地域での診療体系の効果を判定し、その向上を目指します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 大腿骨近位部骨折骨折地域連携パス連絡表
- ・ 大腿骨近位部骨折骨折地域連携パス診療情報提供書
- ・ 大腿骨近位部骨折骨折地域連携パス経過報告書
- ・ 日常生活機能評価・骨粗鬆症連絡表

4. 外部への試料・情報の提供

前述3. の資料を個人が特定される情報を削除したうえで、NPO法人ロコモ・データセンター(浜松市中区住吉 2-12-12 聖隷浜松病院内)に提供します。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究参加施設: 静岡県西部広域地域連携パス委員会 大腿骨近位部骨折部会に参画する計画管理病院

(浜松医療センター、浜松医科大学医学部附属病院、聖隷浜松病院、聖隷三方原病院、浜松赤十字病院、浜松労災病院、磐田市立総合病院、中東遠総合医療センター)

研究事務局: NPO法人ロコモ・データセンター(浜松市中区住吉 2-12-12 聖隷浜松病院内)

6. 個人情報の取扱い

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表される可能性があります。その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である NPO 法人ロコモ・データセンターが責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 副院長・整形外科部長 岩瀬 敏樹(研究責任者)

住 所 : 浜松市中区富塚町328

電 話 : 053-453-7111(代表)

研究代表者:浜松赤十字病院 副院長兼第一整形外科部長 萩原 弘晃

研究事務局:NPO 法人口コモ・データセンター

(浜松市中区住吉 2-12-12 聖隷浜松病院内)

理事長 森諭史(聖隷浜松病院 骨関節外科部長)